

## 正誤表（１）

記載内容を次のとおり訂正します。

工事名：関越自動車道 石打トンネル覆工補強工事

対象		訂正前	訂正後
2-13	入札書の提出期限	<p>【提出期限】 令和6年1月30日 16時00分 ※共通入札公告 2-4 に示す入札・開札・落札者の決定に関する事項を十分に確認のうえ提出すること。</p> <p>【提出方法】 入札者に対する指示書【電子入札】[12]から[17]に従い、電子入札システムにより提出すること。</p> <p>【提出書類】 (1) 入札書 (2) 単価表(※Microsoft Excelにより提出すること。) (3) 総合評価値通知書(経審)の写し</p>	<p>【提出期限】 令和6年2月14日 16時00分 ※共通入札公告 2-4 に示す入札・開札・落札者の決定に関する事項を十分に確認のうえ提出すること。</p> <p>【提出方法】 入札者に対する指示書【電子入札】[12]から[17]に従い、電子入札システムにより提出すること。</p> <p>【提出書類】 (1) 入札書 (2) 単価表(※Microsoft Excelにより提出すること。) (3) 総合評価値通知書(経審)の写し</p>
2-14	開札日時	令和6年1月31日 13時30分	令和6年2月15日 15時00分
2-16	本件競争入札に関する質問受付期間	<p>【受付期間】 入札公告の日 から 令和6年1月22日 16時00分まで</p> <p>【受付場所】 本書 1-4. に示す契約担当部署</p> <p>【受付方法】 質問書面(様式自由)を電子メール又は書留郵便等(書留郵便等による提出方法の詳細は、<u>入札者に対する指示書</u>の冒頭「お知らせ」を参照のこと。)により提出すること。 書留郵便等による提出で質問数が5問以上の場合、質問書面のほか、質問書面をMicrosoft Word等により作成したファイルを記録したCD-Rも提出すること。 なお、質問書面には会社名及び提出日を記載すること。</p> <p>【質問内容の記載上の留意点】 質問書面中に記載する質問内容に、質問者の会社名やその会社を類推できるような情報を記載しないようにすること。</p>	<p>【受付期間】 入札公告の日 から 令和6年2月5日 16時00分まで</p> <p>【受付場所】 本書 1-4. に示す契約担当部署</p> <p>【受付方法】 質問書面(様式自由)を電子メール又は書留郵便等(書留郵便等による提出方法の詳細は、<u>入札者に対する指示書</u>の冒頭「お知らせ」を参照のこと。)により提出すること。 書留郵便等による提出で質問数が5問以上の場合、質問書面のほか、質問書面をMicrosoft Word等により作成したファイルを記録したCD-Rも提出すること。 なお、質問書面には会社名及び提出日を記載すること。</p> <p>【質問内容の記載上の留意点】 質問書面中に記載する質問内容に、質問者の会社名やその会社を類推できるような情報を記載しないようにすること。</p>

正 誤 表 ( 2 )

工事名) 関越自動車道 石打トンネル覆工補強工事

修正箇所		正誤区分								
金 抜 設計書 3/4	誤	単 価 表								
		番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	摘 要	
		1	17 - (28)	ひび割れ注入工 ひび割れ注入工A	25	m				
		2	17 - (28)	ひび割れ注入工 ひび割れ注入工B	15	m				
		3	17 - (30)	コンクリート表面処理工 コンクリート表面処理工A	13,502	m <sup>2</sup>				
		4	17 - (30)	コンクリート表面処理工 コンクリート表面処理工B	1,500	m <sup>2</sup>				
		5	17 - (35)	トンネル変状対策工 覆工補強工A	15,002	m <sup>2</sup>				
		6	17 - (35)	トンネル変状対策工 導水樋設置工A (導水幅300mm)	1,799	m				
		7	17 - (35)	トンネル変状対策工 導水樋設置工B (拡幅部)	53	m				
		8	17 - (35)	トンネル変状対策工 背面空洞注入工 覆工削孔	40	m				
		9	17 - (35)	トンネル変状対策工 背面空洞注入工 注入パイプ	72	箇所				
		10	17 - (35)	トンネル変状対策工 背面空洞注入工 背面空洞注入	285	m <sup>3</sup>				
		11	特 - ( 1 )	溝切工 溝切工A	107	m				
12	特 - ( 2 )	覆工修復工 A	896	L						
正	正	単 価 表								
		番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	摘 要	
		1	17 - (28)	ひび割れ注入工 ひび割れ注入工A	25	m				
		2	17 - (28)	ひび割れ注入工 ひび割れ注入工B	15	m				
		3	17 - (30)	コンクリート表面処理工 コンクリート表面処理工A	13,501	m <sup>2</sup>				
		4	17 - (30)	コンクリート表面処理工 コンクリート表面処理工B	1,500	m <sup>2</sup>				
		5	17 - (35)	トンネル変状対策工 覆工補強工A	15,001	m <sup>2</sup>				
		6	17 - (35)	トンネル変状対策工 導水樋設置工A (導水幅300mm)	1,799	m				
		7	17 - (35)	トンネル変状対策工 導水樋設置工B (拡幅部)	53	m				
		8	17 - (35)	トンネル変状対策工 背面空洞注入工 覆工削孔	40	m				
		9	17 - (35)	トンネル変状対策工 背面空洞注入工 注入パイプ	72	箇所				
		10	17 - (35)	トンネル変状対策工 背面空洞注入工 背面空洞注入	285	m <sup>3</sup>				
		11	特 - ( 1 )	溝切工 溝切工A	107	m				
12	特 - ( 2 )	覆工修復工 A	896	L						

正 誤 表 ( 3 )

工事名) 関越自動車道 石打トンネル覆工補強工事

対象	誤	正																				
<p>特記仕様書 P24</p>	<p>(2) はく落防止対策撤去の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対して、1㎡あたりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行うはく落防止対策撤去、積込、運搬、廃材処理に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。</p> <p>(3) 内装板タイル撤去の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対して、1㎡あたりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行うタイル撤去、積込、運搬、廃材処理に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。</p> <table border="1" data-bbox="430 745 1439 955"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特一 (3) 構造物等撤去工</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    既設導水樋撤去工A</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>    はく落防止対策撤去工</td> <td>㎡</td> </tr> <tr> <td>    内装板タイル撤去工</td> <td>㎡</td> </tr> </tbody> </table> <p>2.2. 率計上工事に関する事項</p> <p>2.2-1 率計上工事</p> <p>2.2-1-1 目的及び契約方法</p> <p>率計上工事とは、率計上工事に関する事項の単価項目の金額を他の特定の単価項目の金額に対する率計上により積算することにより、人札価格算出の簡素化を目的とするものである。当該部分についての見積りについては、当初契約において一式として契約する。本特記仕様書2.4-1-2に示す率計上の考え方に基づき算出するものとする。</p> <p>2.2-1-2 当初契約金額</p> <p>当初契約の率計上に用いる単価表の項目は諸経費①による項目のうち、単価表の番号(1~16)の金額の合計に対して18%を一式計上するものとする。金額の記載にあたっては、有効数字5ケタとし、有効数字6ケタ目を切り捨てとする。また、10百万円未満の場合は、千円単位とし、千円未満の額については切り捨てとする。提出した単価表が特記仕様書に示す概略発注工事の見積り方法に基づき算出されていない場合、単価協議により単価表を修正するものとする。</p> <p>なお、契約締結後、率計上部分の対象項目については現地照査に基づき契約内容が確定した段階で契約書第19条に基づき変更を行うものとする。</p> <p>また、率計上項目及び概算数量については、設計図書における率計上工事に関する契約参考図書に示し、参考として取り扱うものとする。</p> <p>2.2-1-3 種別</p> <p>率計上工事の種別は、契約参考図書によるものとする。</p>	単価表の項目	検測の単位	特一 (3) 構造物等撤去工		既設導水樋撤去工A	m	はく落防止対策撤去工	㎡	内装板タイル撤去工	㎡	<p>(2) はく落防止対策撤去の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対して、1㎡あたりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行うはく落防止対策撤去、積込、運搬、廃材処理に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。</p> <p>(3) 内装板タイル撤去の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対して、1㎡あたりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行うタイル撤去、積込、運搬、廃材処理に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。</p> <table border="1" data-bbox="1676 745 2686 955"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特一 (3) 構造物等撤去工</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    既設導水樋撤去工A</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>    はく落防止対策撤去工</td> <td>㎡</td> </tr> <tr> <td>    内装板タイル撤去工</td> <td>㎡</td> </tr> </tbody> </table> <p>2.2. 率計上工事に関する事項</p> <p>2.2-1 率計上工事</p> <p>2.2-1-1 目的及び契約方法</p> <p>率計上工事とは、率計上工事に関する事項の単価項目の金額を他の特定の単価項目の金額に対する率計上により積算することにより、人札価格算出の簡素化を目的とするものである。当該部分についての見積りについては、当初契約において一式として契約する。本特記仕様書2.2-1-2に示す率計上の考え方に基づき算出するものとする。</p> <p>2.2-1-2 当初契約金額</p> <p>当初契約の率計上に用いる単価表の項目は諸経費①による項目のうち、単価表の番号(1~16)の金額の合計に対して18%を一式計上するものとする。金額の記載にあたっては、有効数字5ケタとし、有効数字6ケタ目を切り捨てとする。また、10百万円未満の場合は、千円単位とし、千円未満の額については切り捨てとする。提出した単価表が特記仕様書に示す概略発注工事の見積り方法に基づき算出されていない場合、単価協議により単価表を修正するものとする。</p> <p>なお、契約締結後、率計上部分の対象項目については現地照査に基づき契約内容が確定した段階で契約書第19条に基づき変更を行うものとする。</p> <p>また、率計上項目及び概算数量については、設計図書における率計上工事に関する契約参考図書に示し、参考として取り扱うものとする。</p> <p>2.2-1-3 種別</p> <p>率計上工事の種別は、契約参考図書によるものとする。</p>	単価表の項目	検測の単位	特一 (3) 構造物等撤去工		既設導水樋撤去工A	m	はく落防止対策撤去工	㎡	内装板タイル撤去工	㎡
単価表の項目	検測の単位																					
特一 (3) 構造物等撤去工																						
既設導水樋撤去工A	m																					
はく落防止対策撤去工	㎡																					
内装板タイル撤去工	㎡																					
単価表の項目	検測の単位																					
特一 (3) 構造物等撤去工																						
既設導水樋撤去工A	m																					
はく落防止対策撤去工	㎡																					
内装板タイル撤去工	㎡																					

正 誤 表 ( 4 )

工事名) 関越自動車道 石打トンネル覆工補強工事

修正箇所		正誤区分																																																																																																																												
設計図 1/50	1/50	数量 総 括 表																																																																																																																												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th colspan="2">17-(28)</th> <th colspan="2">17-(30)</th> <th colspan="6">17-(35)</th> <th colspan="2">特-(1)</th> <th colspan="2">特-(2)</th> <th colspan="3">特-(3)</th> <th>特-(4)</th> </tr> <tr> <th colspan="2">ひび割れ注入工</th> <th colspan="2">コンクリート表面処理工</th> <th colspan="6">トンネル覆工対策工</th> <th colspan="2">清理工</th> <th colspan="2">覆工修繕工</th> <th colspan="3">構造物等撤去工</th> <th>平井上工事 閉鎖工事</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th>ひび割れ 注入工A</th> <th>ひび割れ 注入工B</th> <th>コンクリート 表面処理工A</th> <th>コンクリート 表面処理工B</th> <th>深工補強工A</th> <th>導水経 路工A (導水径 300mm)</th> <th>導水経 路工B (注増部)</th> <th>管周部注工 工工工</th> <th>管周部注工 注入パイプ</th> <th>管周部注工 管周部注工</th> <th>清理工A</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>既設防水層 撤去工A</th> <th>はく落防止 撤去工B</th> <th>内装板タイル 撤去工</th> <th>平井上工事 閉鎖工事</th> </tr> <tr> <th>m</th> <th>m</th> <th>m<sup>2</sup></th> <th>m<sup>2</sup></th> <th>m<sup>2</sup></th> <th>m</th> <th>m</th> <th>m</th> <th>箇所</th> <th>m<sup>2</sup></th> <th>m</th> <th>L</th> <th>L</th> <th>m</th> <th>m<sup>2</sup></th> <th>m<sup>2</sup></th> <th>式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">石打トンネル</td> <td>KP 171.497 - 173.087 ( L=1,590m )</td> <td>24.5</td> <td>10.4</td> <td>11,400.7</td> <td>1,266.7</td> <td>12,667.4</td> <td>1,494.1</td> <td>52.8</td> <td>26.0</td> <td>45.0</td> <td>209.7</td> <td>85.7</td> <td>659.0</td> <td>157.0</td> <td>714.9</td> <td>234.8</td> <td>209.1</td> </tr> <tr> <td>KP 171.505 - 173.007 ( L=1,502m )</td> <td></td> <td>4.4</td> <td>2,101.0</td> <td>233.5</td> <td>2,334.5</td> <td>304.8</td> <td></td> <td>14.3</td> <td>27.0</td> <td>75.7</td> <td>21.2</td> <td>237.3</td> <td>153.0</td> <td>93.3</td> <td>32.3</td> <td>94.7</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合 計</td> <td>24.5</td> <td>14.8</td> <td>13,501.7</td> <td>1,500.2</td> <td>15,001.9</td> <td>1,798.9</td> <td>52.8</td> <td>40.3</td> <td>72.0</td> <td>285.4</td> <td>106.9</td> <td>896.3</td> <td>310.0</td> <td>808.2</td> <td>267.1</td> <td>303.8</td> <td>1.0</td> </tr> </tbody> </table>	番号	17-(28)		17-(30)		17-(35)						特-(1)		特-(2)		特-(3)			特-(4)	ひび割れ注入工		コンクリート表面処理工		トンネル覆工対策工						清理工		覆工修繕工		構造物等撤去工			平井上工事 閉鎖工事	項目	ひび割れ 注入工A	ひび割れ 注入工B	コンクリート 表面処理工A	コンクリート 表面処理工B	深工補強工A	導水経 路工A (導水径 300mm)	導水経 路工B (注増部)	管周部注工 工工工	管周部注工 注入パイプ	管周部注工 管周部注工	清理工A	A	B	既設防水層 撤去工A	はく落防止 撤去工B	内装板タイル 撤去工	平井上工事 閉鎖工事	m	m	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m	m	m	箇所	m <sup>2</sup>	m	L	L	m	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	式	石打トンネル	KP 171.497 - 173.087 ( L=1,590m )	24.5	10.4	11,400.7	1,266.7	12,667.4	1,494.1	52.8	26.0	45.0	209.7	85.7	659.0	157.0	714.9	234.8	209.1	KP 171.505 - 173.007 ( L=1,502m )		4.4	2,101.0	233.5	2,334.5	304.8		14.3	27.0	75.7	21.2	237.3	153.0	93.3	32.3	94.7	合 計		24.5	14.8	13,501.7	1,500.2	15,001.9	1,798.9	52.8	40.3	72.0	285.4	106.9	896.3	310.0	808.2	267.1
番号	17-(28)			17-(30)		17-(35)						特-(1)		特-(2)		特-(3)			特-(4)																																																																																																											
	ひび割れ注入工		コンクリート表面処理工		トンネル覆工対策工						清理工		覆工修繕工		構造物等撤去工			平井上工事 閉鎖工事																																																																																																												
項目	ひび割れ 注入工A	ひび割れ 注入工B	コンクリート 表面処理工A	コンクリート 表面処理工B	深工補強工A	導水経 路工A (導水径 300mm)	導水経 路工B (注増部)	管周部注工 工工工	管周部注工 注入パイプ	管周部注工 管周部注工	清理工A	A	B	既設防水層 撤去工A	はく落防止 撤去工B	内装板タイル 撤去工	平井上工事 閉鎖工事																																																																																																													
	m	m	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m	m	m	箇所	m <sup>2</sup>	m	L	L	m	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	式																																																																																																													
石打トンネル	KP 171.497 - 173.087 ( L=1,590m )	24.5	10.4	11,400.7	1,266.7	12,667.4	1,494.1	52.8	26.0	45.0	209.7	85.7	659.0	157.0	714.9	234.8	209.1																																																																																																													
	KP 171.505 - 173.007 ( L=1,502m )		4.4	2,101.0	233.5	2,334.5	304.8		14.3	27.0	75.7	21.2	237.3	153.0	93.3	32.3	94.7																																																																																																													
合 計		24.5	14.8	13,501.7	1,500.2	15,001.9	1,798.9	52.8	40.3	72.0	285.4	106.9	896.3	310.0	808.2	267.1	303.8	1.0																																																																																																												
誤	1/50	数量 総 括 表																																																																																																																												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th colspan="2">17-(28)</th> <th colspan="2">17-(30)</th> <th colspan="6">17-(35)</th> <th colspan="2">特-(1)</th> <th colspan="2">特-(2)</th> <th colspan="3">特-(3)</th> <th>特-(4)</th> </tr> <tr> <th colspan="2">ひび割れ注入工</th> <th colspan="2">コンクリート表面処理工</th> <th colspan="6">トンネル覆工対策工</th> <th colspan="2">清理工</th> <th colspan="2">覆工修繕工</th> <th colspan="3">構造物等撤去工</th> <th>平井上工事 閉鎖工事</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th>ひび割れ 注入工A</th> <th>ひび割れ 注入工B</th> <th>コンクリート 表面処理工A</th> <th>コンクリート 表面処理工B</th> <th>深工補強工A</th> <th>導水経 路工A (導水径 300mm)</th> <th>導水経 路工B (注増部)</th> <th>管周部注工 工工工</th> <th>管周部注工 注入パイプ</th> <th>管周部注工 管周部注工</th> <th>清理工A</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>既設防水層 撤去工A</th> <th>はく落防止 撤去工B</th> <th>内装板タイル 撤去工</th> <th>平井上工事 閉鎖工事</th> </tr> <tr> <th>m</th> <th>m</th> <th>m<sup>2</sup></th> <th>m<sup>2</sup></th> <th>m<sup>2</sup></th> <th>m</th> <th>m</th> <th>m</th> <th>箇所</th> <th>m<sup>2</sup></th> <th>m</th> <th>L</th> <th>L</th> <th>m</th> <th>m<sup>2</sup></th> <th>m<sup>2</sup></th> <th>式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">石打トンネル</td> <td>KP 171.497 - 173.087 ( L=1,590m )</td> <td>24.5</td> <td>10.4</td> <td>11,399.8</td> <td>1,266.6</td> <td>12,666.4</td> <td>1,494.1</td> <td>52.8</td> <td>26.0</td> <td>45.0</td> <td>209.7</td> <td>85.7</td> <td>659.0</td> <td>157.0</td> <td>715.0</td> <td>234.8</td> <td>209.1</td> </tr> <tr> <td>KP 171.505 - 173.007 ( L=1,502m )</td> <td></td> <td>4.4</td> <td>2,101.0</td> <td>233.5</td> <td>2,334.5</td> <td>304.8</td> <td></td> <td>14.3</td> <td>27.0</td> <td>75.7</td> <td>21.2</td> <td>237.3</td> <td>153.0</td> <td>93.3</td> <td>32.3</td> <td>94.7</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合 計</td> <td>24.5</td> <td>14.8</td> <td>13,500.8</td> <td>1,500.1</td> <td>15,000.9</td> <td>1,798.9</td> <td>52.8</td> <td>40.3</td> <td>72.0</td> <td>285.4</td> <td>106.9</td> <td>896.3</td> <td>310.0</td> <td>808.3</td> <td>267.1</td> <td>303.8</td> <td>1.0</td> </tr> </tbody> </table>	番号	17-(28)		17-(30)		17-(35)						特-(1)		特-(2)		特-(3)			特-(4)	ひび割れ注入工		コンクリート表面処理工		トンネル覆工対策工						清理工		覆工修繕工		構造物等撤去工			平井上工事 閉鎖工事	項目	ひび割れ 注入工A	ひび割れ 注入工B	コンクリート 表面処理工A	コンクリート 表面処理工B	深工補強工A	導水経 路工A (導水径 300mm)	導水経 路工B (注増部)	管周部注工 工工工	管周部注工 注入パイプ	管周部注工 管周部注工	清理工A	A	B	既設防水層 撤去工A	はく落防止 撤去工B	内装板タイル 撤去工	平井上工事 閉鎖工事	m	m	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m	m	m	箇所	m <sup>2</sup>	m	L	L	m	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	式	石打トンネル	KP 171.497 - 173.087 ( L=1,590m )	24.5	10.4	11,399.8	1,266.6	12,666.4	1,494.1	52.8	26.0	45.0	209.7	85.7	659.0	157.0	715.0	234.8	209.1	KP 171.505 - 173.007 ( L=1,502m )		4.4	2,101.0	233.5	2,334.5	304.8		14.3	27.0	75.7	21.2	237.3	153.0	93.3	32.3	94.7	合 計		24.5	14.8	13,500.8	1,500.1	15,000.9	1,798.9	52.8	40.3	72.0	285.4	106.9	896.3	310.0	808.3	267.1
番号	17-(28)			17-(30)		17-(35)						特-(1)		特-(2)		特-(3)			特-(4)																																																																																																											
	ひび割れ注入工		コンクリート表面処理工		トンネル覆工対策工						清理工		覆工修繕工		構造物等撤去工			平井上工事 閉鎖工事																																																																																																												
項目	ひび割れ 注入工A	ひび割れ 注入工B	コンクリート 表面処理工A	コンクリート 表面処理工B	深工補強工A	導水経 路工A (導水径 300mm)	導水経 路工B (注増部)	管周部注工 工工工	管周部注工 注入パイプ	管周部注工 管周部注工	清理工A	A	B	既設防水層 撤去工A	はく落防止 撤去工B	内装板タイル 撤去工	平井上工事 閉鎖工事																																																																																																													
	m	m	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m	m	m	箇所	m <sup>2</sup>	m	L	L	m	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	式																																																																																																													
石打トンネル	KP 171.497 - 173.087 ( L=1,590m )	24.5	10.4	11,399.8	1,266.6	12,666.4	1,494.1	52.8	26.0	45.0	209.7	85.7	659.0	157.0	715.0	234.8	209.1																																																																																																													
	KP 171.505 - 173.007 ( L=1,502m )		4.4	2,101.0	233.5	2,334.5	304.8		14.3	27.0	75.7	21.2	237.3	153.0	93.3	32.3	94.7																																																																																																													
合 計		24.5	14.8	13,500.8	1,500.1	15,000.9	1,798.9	52.8	40.3	72.0	285.4	106.9	896.3	310.0	808.3	267.1	303.8	1.0																																																																																																												
正	1/50	数量 総 括 表																																																																																																																												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th colspan="2">17-(28)</th> <th colspan="2">17-(30)</th> <th colspan="6">17-(35)</th> <th colspan="2">特-(1)</th> <th colspan="2">特-(2)</th> <th colspan="3">特-(3)</th> <th>特-(4)</th> </tr> <tr> <th colspan="2">ひび割れ注入工</th> <th colspan="2">コンクリート表面処理工</th> <th colspan="6">トンネル覆工対策工</th> <th colspan="2">清理工</th> <th colspan="2">覆工修繕工</th> <th colspan="3">構造物等撤去工</th> <th>平井上工事 閉鎖工事</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th>ひび割れ 注入工A</th> <th>ひび割れ 注入工B</th> <th>コンクリート 表面処理工A</th> <th>コンクリート 表面処理工B</th> <th>深工補強工A</th> <th>導水経 路工A (導水径 300mm)</th> <th>導水経 路工B (注増部)</th> <th>管周部注工 工工工</th> <th>管周部注工 注入パイプ</th> <th>管周部注工 管周部注工</th> <th>清理工A</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>既設防水層 撤去工A</th> <th>はく落防止 撤去工B</th> <th>内装板タイル 撤去工</th> <th>平井上工事 閉鎖工事</th> </tr> <tr> <th>m</th> <th>m</th> <th>m<sup>2</sup></th> <th>m<sup>2</sup></th> <th>m<sup>2</sup></th> <th>m</th> <th>m</th> <th>m</th> <th>箇所</th> <th>m<sup>2</sup></th> <th>m</th> <th>L</th> <th>L</th> <th>m</th> <th>m<sup>2</sup></th> <th>m<sup>2</sup></th> <th>式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">石打トンネル</td> <td>KP 171.497 - 173.087 ( L=1,590m )</td> <td>24.5</td> <td>10.4</td> <td>11,399.8</td> <td>1,266.6</td> <td>12,666.4</td> <td>1,494.1</td> <td>52.8</td> <td>26.0</td> <td>45.0</td> <td>209.7</td> <td>85.7</td> <td>659.0</td> <td>157.0</td> <td>715.0</td> <td>234.8</td> <td>209.1</td> </tr> <tr> <td>KP 171.505 - 173.007 ( L=1,502m )</td> <td></td> <td>4.4</td> <td>2,101.0</td> <td>233.5</td> <td>2,334.5</td> <td>304.8</td> <td></td> <td>14.3</td> <td>27.0</td> <td>75.7</td> <td>21.2</td> <td>237.3</td> <td>153.0</td> <td>93.3</td> <td>32.3</td> <td>94.7</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合 計</td> <td>24.5</td> <td>14.8</td> <td>13,500.8</td> <td>1,500.1</td> <td>15,000.9</td> <td>1,798.9</td> <td>52.8</td> <td>40.3</td> <td>72.0</td> <td>285.4</td> <td>106.9</td> <td>896.3</td> <td>310.0</td> <td>808.3</td> <td>267.1</td> <td>303.8</td> <td>1.0</td> </tr> </tbody> </table>	番号	17-(28)		17-(30)		17-(35)						特-(1)		特-(2)		特-(3)			特-(4)	ひび割れ注入工		コンクリート表面処理工		トンネル覆工対策工						清理工		覆工修繕工		構造物等撤去工			平井上工事 閉鎖工事	項目	ひび割れ 注入工A	ひび割れ 注入工B	コンクリート 表面処理工A	コンクリート 表面処理工B	深工補強工A	導水経 路工A (導水径 300mm)	導水経 路工B (注増部)	管周部注工 工工工	管周部注工 注入パイプ	管周部注工 管周部注工	清理工A	A	B	既設防水層 撤去工A	はく落防止 撤去工B	内装板タイル 撤去工	平井上工事 閉鎖工事	m	m	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m	m	m	箇所	m <sup>2</sup>	m	L	L	m	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	式	石打トンネル	KP 171.497 - 173.087 ( L=1,590m )	24.5	10.4	11,399.8	1,266.6	12,666.4	1,494.1	52.8	26.0	45.0	209.7	85.7	659.0	157.0	715.0	234.8	209.1	KP 171.505 - 173.007 ( L=1,502m )		4.4	2,101.0	233.5	2,334.5	304.8		14.3	27.0	75.7	21.2	237.3	153.0	93.3	32.3	94.7	合 計		24.5	14.8	13,500.8	1,500.1	15,000.9	1,798.9	52.8	40.3	72.0	285.4	106.9	896.3	310.0	808.3	267.1
番号	17-(28)			17-(30)		17-(35)						特-(1)		特-(2)		特-(3)			特-(4)																																																																																																											
	ひび割れ注入工		コンクリート表面処理工		トンネル覆工対策工						清理工		覆工修繕工		構造物等撤去工			平井上工事 閉鎖工事																																																																																																												
項目	ひび割れ 注入工A	ひび割れ 注入工B	コンクリート 表面処理工A	コンクリート 表面処理工B	深工補強工A	導水経 路工A (導水径 300mm)	導水経 路工B (注増部)	管周部注工 工工工	管周部注工 注入パイプ	管周部注工 管周部注工	清理工A	A	B	既設防水層 撤去工A	はく落防止 撤去工B	内装板タイル 撤去工	平井上工事 閉鎖工事																																																																																																													
	m	m	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m	m	m	箇所	m <sup>2</sup>	m	L	L	m	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	式																																																																																																													
石打トンネル	KP 171.497 - 173.087 ( L=1,590m )	24.5	10.4	11,399.8	1,266.6	12,666.4	1,494.1	52.8	26.0	45.0	209.7	85.7	659.0	157.0	715.0	234.8	209.1																																																																																																													
	KP 171.505 - 173.007 ( L=1,502m )		4.4	2,101.0	233.5	2,334.5	304.8		14.3	27.0	75.7	21.2	237.3	153.0	93.3	32.3	94.7																																																																																																													
合 計		24.5	14.8	13,500.8	1,500.1	15,000.9	1,798.9	52.8	40.3	72.0	285.4	106.9	896.3	310.0	808.3	267.1	303.8	1.0																																																																																																												

正誤表 (5)

工事名) 関越自動車道 石打トンネル覆工補強工事

